

# そ う か み く

前期号 (No. 36)  
21. 7. 31 発行  
現職研修委員会  
総合的な学習部編集



## 新たな一歩、新たななる挑戦

総合的な学習部長

桑木 富士子

「新時代に対応した総合的な学習の時間の確立」を本年度のテーマとして、総合的な学習部は、新たに歩み出した。

このテーマに迫るため、①「学びのある一時間をつくる」構成と手立ての追究、②「担い手を育てる」の二本柱で取り組んでいる。

総合的な学習の時間は、時間数が削減され、これまで以上に吟味・精選された単元構想が必要とされる。教科・領域を超えて横断的・総合的な学習を組み立てる教師の単元構成力がますます問われるところである。

限られた時間での取組にあたって、自分の学校でも、本校独自の伝統文化を生かす総合的な学習の時間の取組はできないものかと、学習指導要領の解説書を繰り返し読み直した。読み直して、改訂の要点や、内容の取扱いの改善点を再確認した。総合的な学習の時間においては、これまで示されていた国際理解・情報・環境・福祉などの学習



活動がそれだけで終わるのではなく、子どもの学習をいっそう充実したものとするために、言語活動の充実を挙げている。言語によって整理したり分析したりして考え、それをまとめたり表現したりして自分の考えを深める学習活動を重視することを強調している。

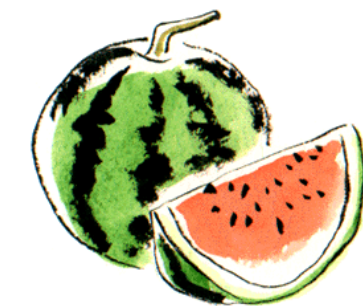
先日の教育新聞に、小学校三年生の実践例として「理解力」を育てる実践が紹介されていた。「はかせを目指せ！」深く詳しく調べる方法を知ろう」という学習活動である。学習の方向は教師が設定し、子どもはいくつかの選択項目から自分のテーマを決める形式で進めたとのことであった。学習の後半、「まとめよう」の段階から「理

活動に加えて、例示する視点として、「学習方法に関すること、自身自身に関すること、他者や社会とのかわりに関することなど」を挙げ、資質や能力及び態度の育成にも視点を当てている。さらに、体験活動重視は変わらないが、体験

「理解力」を育てる大切な場面とし、活動の視点を明確にして指導した効果が記されていた。こうした実践が、総合的な学習の時間の、新たななる挑戦の姿である。

いずれにしても、子どもたち自身が、学びの深まりを確かな手応えとして感じ取ることができ、授業を展開していかなければならない。

教師の授業力を高めるための自主研究サークル岡崎総合的な学習研究会（岡総研）も、昨年度



に引き続き今年度も行われており、愛知教育大学の久野弘幸先生と三浦浩子先生に、温かく的確なご指導をいただいている。年間七回の研修会を予定しているが、教師自身、学ぶ喜びを味わうことができるこの時間を大切にしたいものである。

## 夏の研修案内

新学習指導要領となって初めての夏。実りの秋を迎えるための研修に積極的にご参加ください。

### 【日程一覧】

- ・三教研夏季研修会 8月5日（水）
- ・教科領域基礎研修会 8月6日（木）
- ・岡崎市教育研究大会 9月2日（水）
- ※リポート締め切りは8月19日（水）午前
- ・第3回岡崎総合的な学習研究会 9月29日（火）

○ 三教研総合的な学習部会夏季研修会のご案内

- ・ 期日 平成 21 年 8 月 5 日 (水)
- ・ 会場 全体会 甲山会館
- ・ テーマ 「豊かな学びのある総合的な学習の時間」  
(2 年次)

・ 日程 受付 12 時～

講演会 12 時 50 分～14 時 10 分  
分科会 14 時 30 分～16 時 30 分

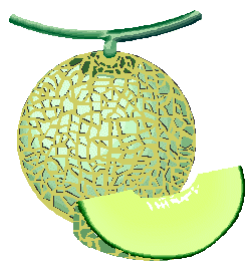
・ 講演 玉川大学教授 寺本 潔 先生

「スパイラルな学びで進める総合的な学習」

・ 参加費 900 円

※ 岡崎の代表として第 5 分

科会において、城南小学校の戸澤繁美先生が「いのちのつながりを感じ、自分の生き方を考えよう ～5 年生「いのちのつながりを感じよう」の実践より～」をテーマに発表をされる予定です。ぜひご参加ください。



○ 総合的な学習部基礎研修会のご案内

- ・ 日時 平成 21 年 8 月 6 日 (木) 9 時 15 分～12 時 15 分
- ・ 会場 教育研究所
- ・ 内容 優秀実践・論文による研修、環境学習
- ・ 助言者 北野小学校 金指由香里 教頭先生

※ 環境教育の進め方について先進的な内容の学習をすることが出来ます。子ども主体の単元計画の作成方法を学ぶことができる機会となる予定です。

○ 岡崎市教育研究大会のご案内

- ・ 期日 平成 21 年 9 月 2 日 (水)
- ・ 会場 福岡中学校 図書室
- ・ 助言者 鳴門教育大学教授 西村 公孝 先生

※ 左記のとおり、中間報告では 9 本の研究が報告されました。積極的なレポート提出と議論への参加をよろしく願います。

岡崎市教育研究大会 中間報告

【小学校】

・ 野菜の栽培から販売をとおして 社会に必要な力を育てる

・ 子どものからだ意識に基づいた総合的な学習の時間  
↳ 理解するからだ

・ 自然に働きかけ、表現するからだ

・ 感じ学び考えることのできる子どもの育成

・ 楽しい英語活動

・ 英語に楽しさを感じ、進んで英語を使いたくなるよ  
うな子どもの育成を目指して

・ Let's ダイヤモンドコミュニケーション  
↳ 外国語活動を生かして

・ 自分の命の尊さを実感し、よりよい生き方を求め努力する子を目指して

・ 人から学ぶ・人を学ぶ

・ 共に学び合い、お互いの成長を喜び合える生徒の育成

【中学校】

・ 総合的な学習の授業の組立て方

・ 授業のお悩み相談

※ 毎回、先生方が実践における悩みを持ち寄り、その解決のために助言し合うことのできる会となっております

○ 第 3 回岡崎総合的な学習研究会

- ・ 日時 平成 21 年 9 月 29 日 (火) 午後 6 時 40 分～
- ・ 会場 シビックセンター
- ・ 内容 総合的な学習の授業の組立て方

・ 授業のお悩み相談

※ 毎回、先生方が実践における悩みを持ち寄り、その解決のために助言し合うことのできる会となっております

います。また、助言者の久野先生からは的確なアドバイスをいただくことができます。総合の授業で悩んでいる先生や若手でこれから学習を進めていきたい先生の積極的なご参加をお待ちしています。



6 月 27 日・28 日の両日、鹿児島市において、「第 18 回日本生活科・総合学習教育学会」が行われました。本大会では、提案授業・シンポジウムの他、全国から優秀実践が報告されましたが、その中で、東海中学校の堺正司先生と城南小学校の尾崎智佳先生は総合的な学習の実践発表を、六名小学校の柴田泰枝先生は生活科の発表を



されました。全国の先生方に子供の学びを中心にすえた豊かな体験のある学習を発信することができ、高い評価を得ました。「ともに高め合い、未来を拓く子どもの育成」をキャリア教育の推進を図る城南カリキュラムの創造と展開(2)

城南小学校 尾崎 智佳先生  
「出会い・ふれ合い・かわり合いを大切にしたい総合的な学習」  
東海中学校 堺 正司先生  
「自然の不思議さ・おもしろさを実感する生活科」

六名小学校 柴田 泰枝先生